

<最終版\_改> 2017/9/13 問題 21 のキーワードを変更しました。

※印の付いているキーワードは試験対策のポイントスライドに掲載しています。

**調査部門・技士（調査関係 19 問、設計施工関係ほか 11 問）**

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	河成低地、扇状地、自然堤防、後背湿地、谷底低地
2	〃	地形図上に表れる代表的な傾斜変換点の類型※
3	土質	湿潤密度、含水比、一軸圧縮試験、圧密試験
4	〃	土質判定の際に参考となる方法（ボーリング野帳記入マニュアル）
5	地盤の液状化	対象とすべき土層※、飽和土層※、細粒分含有率、塑性指数
6	事前調査	地形分類図、治水地形分類図、沿岸海域土地条件図、土地条件図
7	読図	自然堤防と河岸段丘、旧河道、後背湿地
8	現地踏査	盛土および層厚の推定、竹林、盛土後の経過年数
9	各種調査法	SPT サンプラー、中型動的コーン貫入試験※、ポータブルコーン貫入試験、三成分※
10	SWS 試験	計測機器、スクリュウポイントの形状、すり減ったときの影響※
11	〃	空転、おもりの種類※、適用地盤、調査能力
12	〃	特異データ、堅固層の深度、洪積地盤の自沈層、摩擦の影響
13	〃	データ処理、 $N_{sw}$ 、 $N$ 値、 $q_u$ 値、長期許容応力度を求める
14	サンプリング	SWS 試験孔、ハンドオーガ※、ブロックサンプリング、固定ピストン式※
15	調査法の選定	動的コーン貫入試験※、平板載荷試験※、三成分コーン貫入試験※、ボーリング調査
16	試験結果と考察	擁壁と埋戻し土、埋立地盤、支持地盤の判断、サンプリングによる土質確認
17	〃	$N_{sw}$ の上限値※、一軸圧縮強さ、許容支持力と $N_{sw}$ 、盛土の評価
18	盛土	盛土の計測値、スレーキング試験※、火山灰質粘性土、経過年数と圧密沈下
19	擁壁	練積み造擁壁※、増積み、水抜き孔、片持ち梁式擁壁の底版幅
20	地業・コンクリート基礎	割栗・玉石地業、砂・砂利・碎石地業、捨てコンクリート地業、地肌地業
21	地盤補強工法の選定	大型動的コーン貫入試験※、パイルド・ラフト基礎、浮き基礎、新規盛土
22	表層地盤改良	一般軟弱土用、六価クロム低減型、ヘドロ、高有機質土用
23	〃	品質管理、モールドコア供試体の作成と箇所数※
24	柱状地盤改良	産廃、羽根切り回数、支持層の傾斜、地下水の流れ、酸性土壌
25	〃	設計法、改良体の配置、設計基準強度※
26	〃	共回り防止板、設計基準強度※、配合試験と配合量、近接施工
27	小口径鋼管	許容鉛直支持力、根入れ、先端 $N$ 値、基準強度※、細長比
28	〃	施工管理、鉛直精度、アーク溶接、頭部レベル、溶接作業
29	小口径既製コンクリートパイル	パイルの形状、種類、長さの制限、最小断面寸法
30	倫理	住宅地盤品質協会 倫理綱領